

補助事業番号 26-1-037
補助事業名 平成26年度 地域に根ざした自然・文化・遊び体験活動 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

洋風化した生活様式が当たり前の状況で育ち、日本の伝統的な工芸品に接する機会があまりない現代の子供たちに、長きに亘り伝統的工芸品の制作に携わり、豊かな経験を持つ職人から、直接工程を学びながら対話する機会を設けることで、歴史に育まれ、地域に根ざした伝統的工芸品への理解が深まると同時に、天然の材料で物を作ることで、創造性を伸ばすことにも繋がると考え、事業を実施しました。

(2) 実施内容

子どもの地域工芸品体験学習事業 (<http://kougeihin.jp/data/img/JKA.pdf>)

本年11月の伝統的工芸品月間全国大会開催地である佐賀県において、「2014伝統工芸ふれあい広場・さが」を開催した。全国各地の伝統的工芸品の展示や職人の直接指導による伝統的工芸品の制作工程の体験、制作実演を交えながらのトーク、伝統的工芸品に欠かせない原材料や道具についての専門家のトークなどを実施しました。

会 期：11月21日～24日

会 場：歴史と文化の森公園 炎の博記念堂 （佐賀県有田町）

来場者数：約31,200人



会場風景



伝統的工芸品コーナー



原材料や道具についての専門家のトーク

2 予想される事業実施効果

本事業を通じて、子どもたちが、伝統的工芸品がそれぞれの地域において100年以上の長きにわたる伝統的な技術・技法で作られ、日常生活の中で育まれ受け継がれてきた、我が国固有の生活文化用品であることや、自然の原材料を有効に活用しながら良質の生活用品を生み出す伝統的工芸品産業が、循環型経済社会を体現する産業であることを認識することで、伝統的工芸品を生活に積極的に取り入れるようになり、伝統的工芸品の次世代への橋渡しとなるだけでなく、豊かで潤いのある生活を送ることに繋がって行くことが期待できます。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

会場パンフレット (http://kougeihin.jp/data/img/2014fureai_pamphlet.pdf)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

報告書 (http://kougeihin.jp/data/img/2014fureai_report.pdf)

2014 伝統工芸ふれあい広場 さが 開催報告

- ◆ 会 期 平成26年11月21日(金)～24日(祝)
- ◆ 会 場 歴史と文化の森公園 表の博記念堂 (佐賀県有田町)
- ◆ 主 催 一般財団法人、伝統的工芸品産業振興協会
- ◆ 後 援 経済産業省、和歌山県伝統的工芸品月間推進協議会、関係都府県・市
- ◆ 協 力 公益財団法人JKA
- ◆ 来場者数 約31,200人
- ◆ 会場面積 約579㎡



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
(デントウテキコウゲイヒンサンギョウシンコウキョウカイ)

住 所： 〒107-0052
東京都港区赤坂8-1-22 赤坂王子ビル2階

代 表 者： 代表理事 田口 宗平 (タグチソウヘイ)

担 当 部 署： 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名： 課長 丸山 尚久 (マルヤマナオヒサ)

電 話 番 号： 03-5785-1001

F A X： 03-5785-1002

E - m a i l： kanri@kougei.or.jp

U R L： <http://kougeihin.jp/>